

# 新 しい 保 安 帽

(ポリエステル製品) ST No. 130型

## 鑛山、炭礦、専用の保安帽

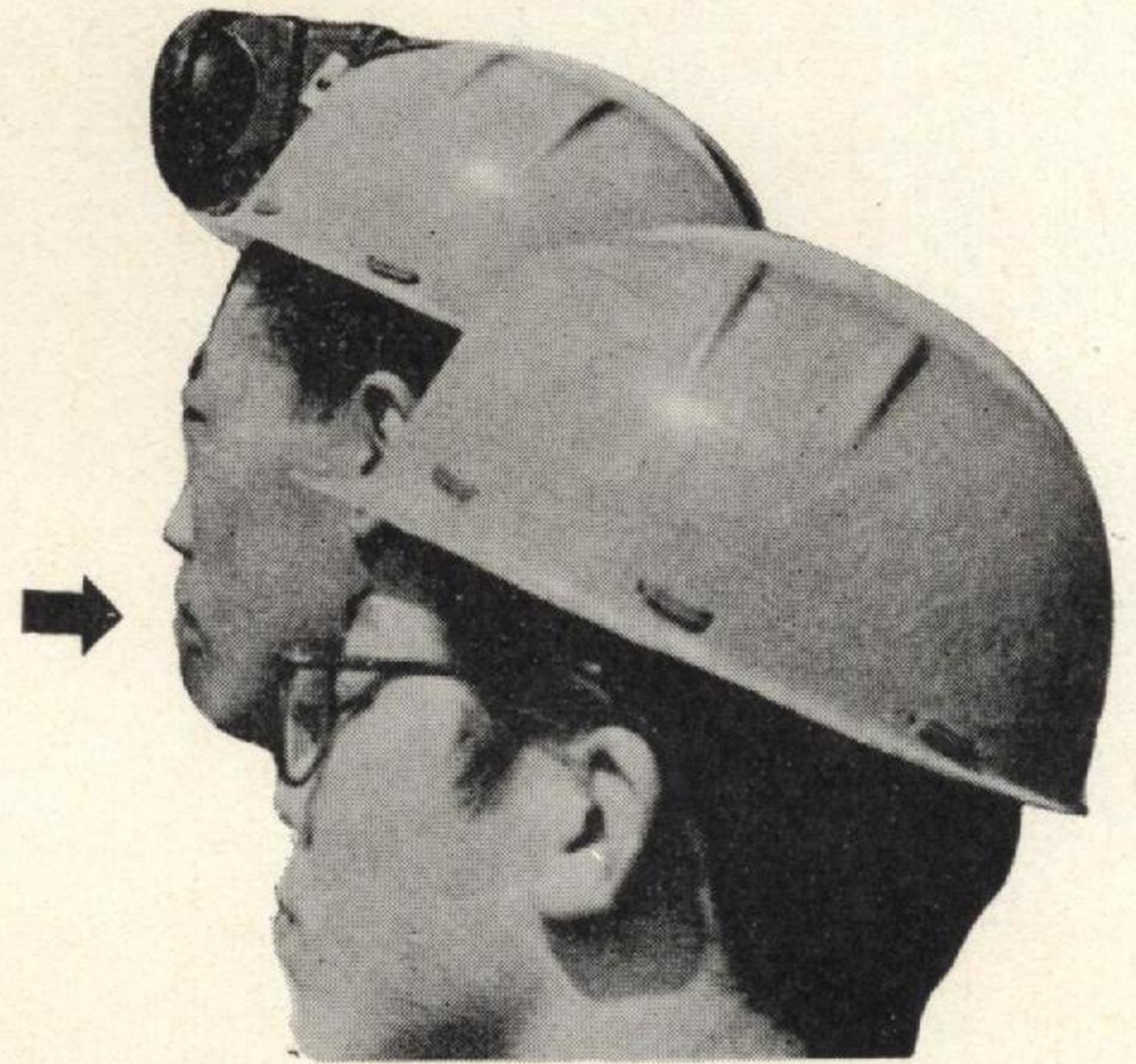
この度鑛山、炭礦坑内に作業する従業員の方々より、多数の御希望を集め、その要望に御応へするように設計して完成したのが、この保安帽であります。

皆さんの御希望は……事故が起つた場合は、頭を災害から保護出来ること。帽子の目方は出来る限り軽くすること。丈夫で永持ちすること。被り工合がよいこと。安全灯を取り付けても、ふらふらしないこと。等々であります。

新製品は全部これらの御要求を基礎に設計されたものです。それ故この保安帽はタニサワ式でなく、皆さんの考案されたものでありますから、必ず御満足が行くものと信じております。

この最新型の帽子は硝子センサとポリエステル樹脂で型成したもので、試験の結果強力なものが出来たので、現在英米では各種の製品に応用されて来ました。

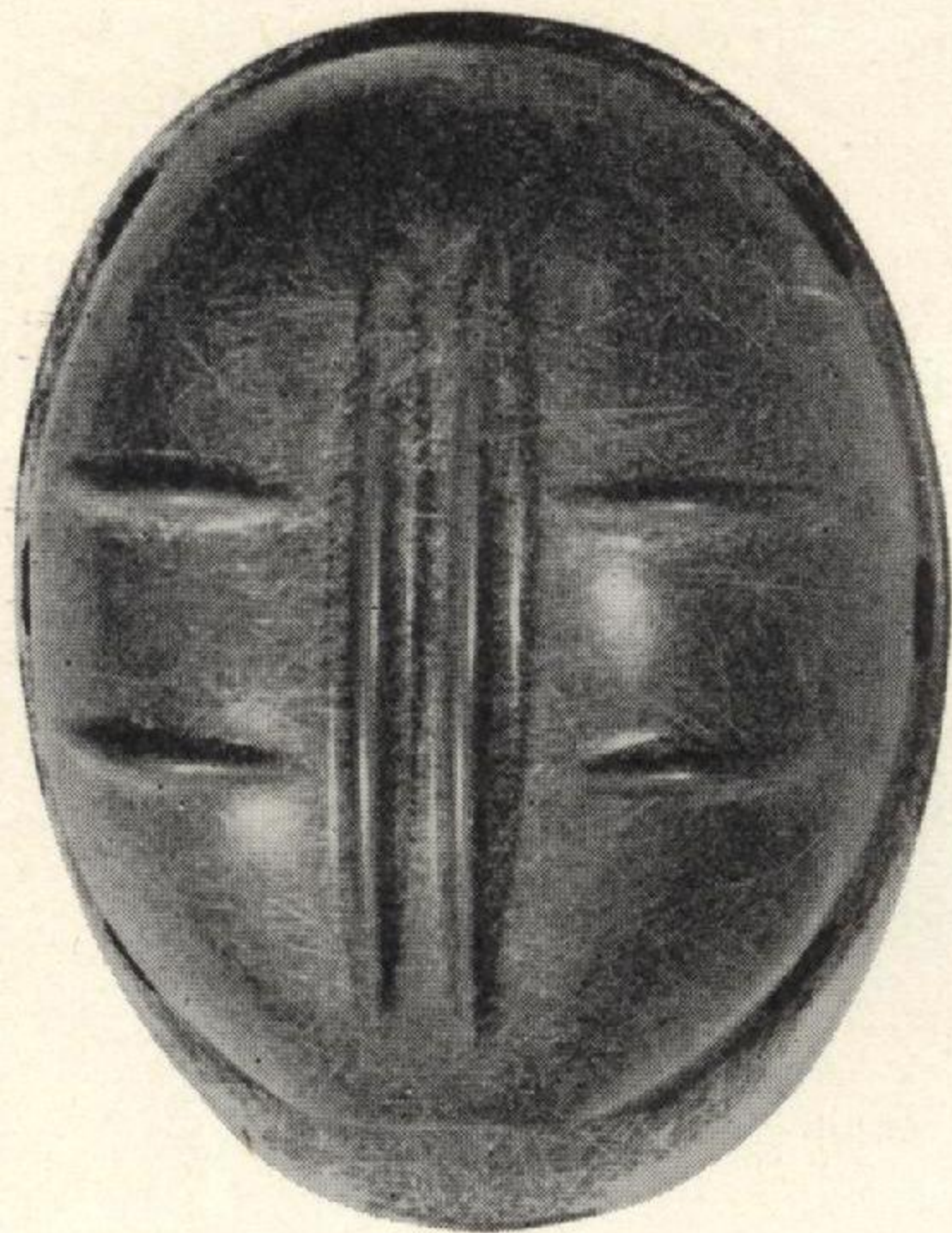
既に皆さん御存知の通り、この帽子は耐酸、耐水、耐電、耐久力強く、その他色々の特長を持つておりますので、鑛山用には最適であります。



ST # 130型  
ポリエステル製鑛山帽

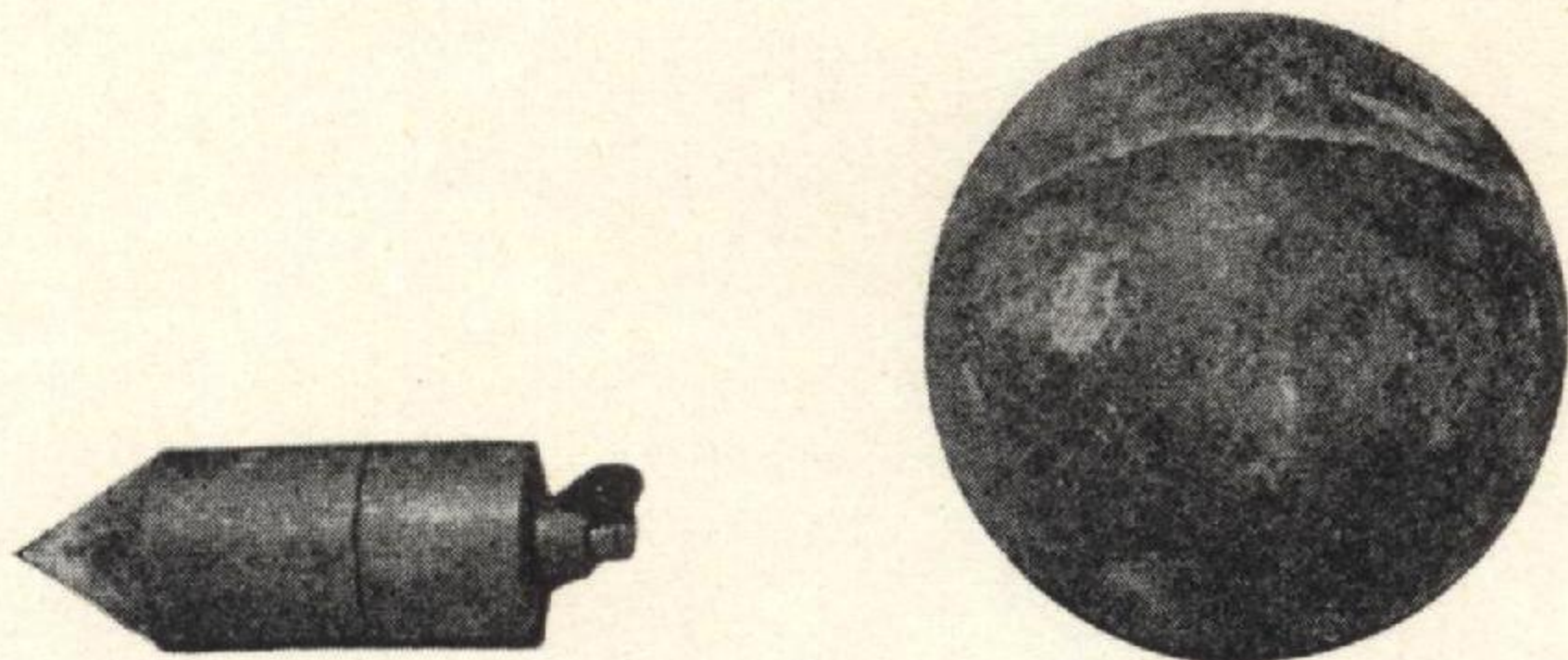
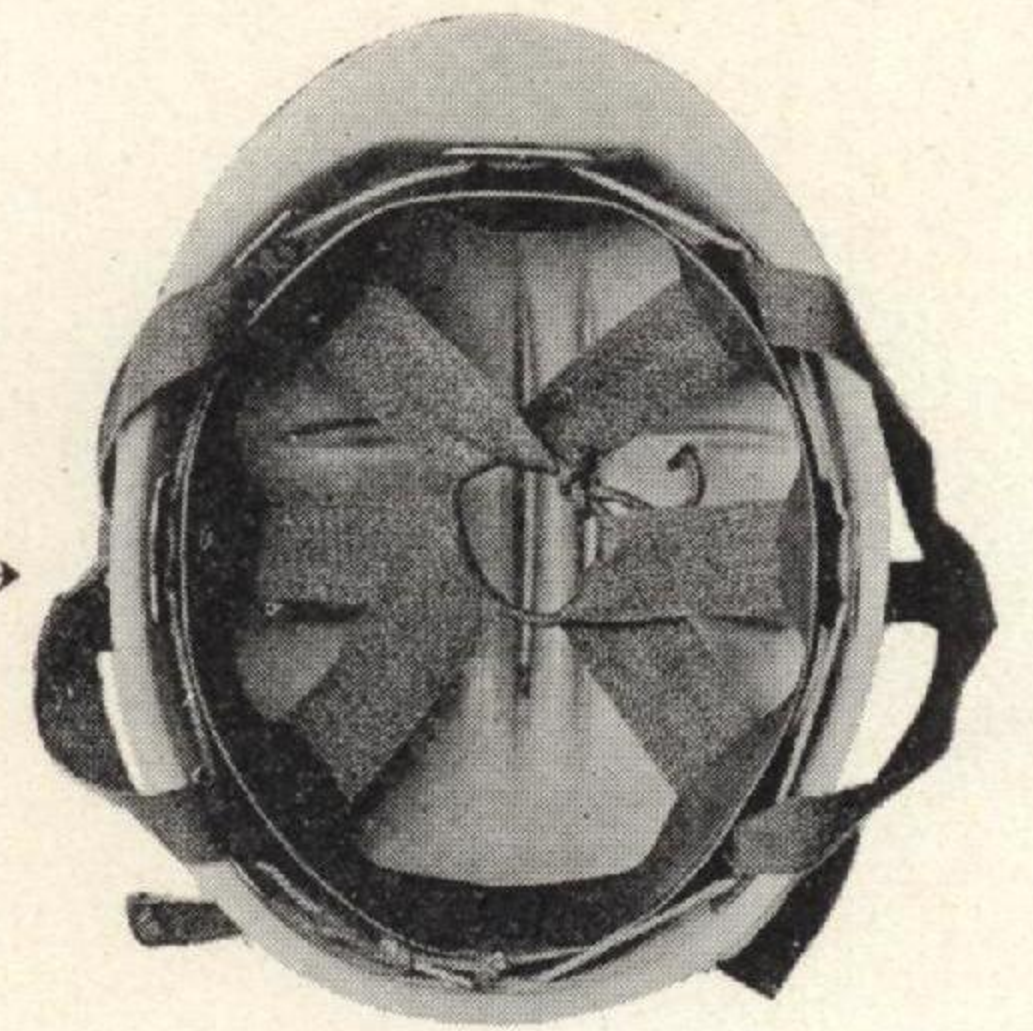
### 安 全 度

帽上は平面で、溝が縦に2本、横に左右2本宛盛り上つております。その溝にキャップランプのコードが入りますから、コードを保護します。併せて6本の骨が強度を増して居ります。狭い坑道内で使用するのにとんなに工合がよいか判ります。帽体の縁は耳より外側に出ますから、帽子に打撃を受けた時は、同時に耳も保護します。



### 被 り ぐ あ い

誰れの頭にもびつたり合います。自分で自分の寸法に調節してかぶると、学帽を被っているようです。又内装ハンモックが汚損したら、直ぐ取りかへがきゝます。ハンモックは適当に空間をあける様にして御使用下さい。その方が安全であります。



鑛山帽に対する、日本工業規格の試験 (JIS-M7608) により、重さ 3,600 グラムの鉄ボールを高さ 5 尺の所から帽体の頂点に落下しても、びくともしない。又重さ 450 グラムの下げ振り錐を 10 尺の高さより落下しても、極く僅かより突き差さらない。実際の強度はこれ以上であります。これで一級の合格品です。硝子センサとポリエステル樹脂合成の製品としては現在の所この製品に匹敵する強さのものは他にありません。

通商産業大臣許可番号第三二一五号 第三三三六号

日本工業規格表示工場

株 式  
会 社

## 谷 澤 製 作 所

東京都中央区京橋二丁目一番地

電 話 (56) 2 4 8 7 ・ ~~8 0 2 8~~

8 0 2 5